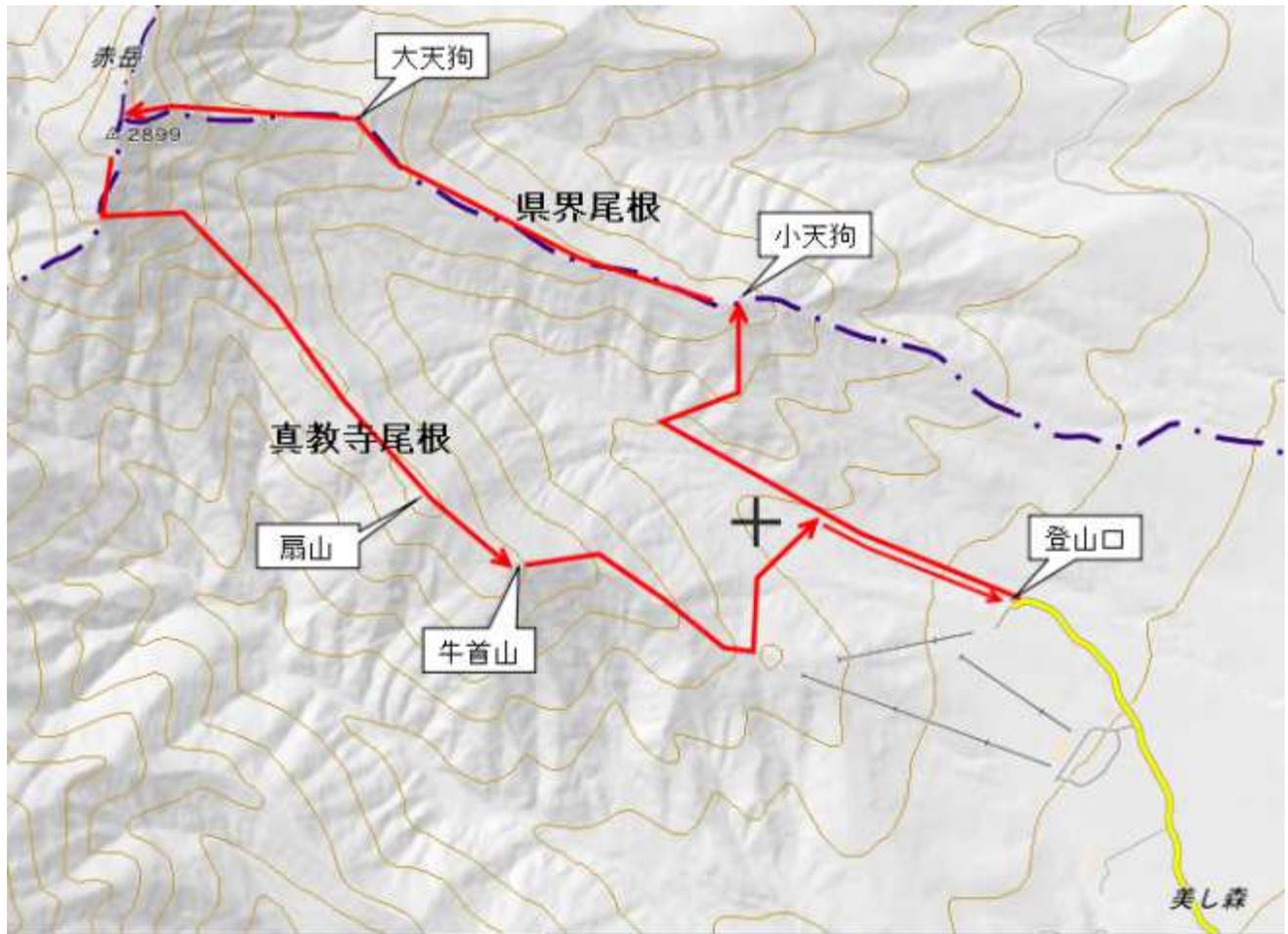


1909 赤岳（県界尾根から真教寺尾根への周回コース）

9月20日は金曜日でしたが、週末で天気が良さそうな日がこの日しかないため、休暇を取って赤岳を日帰りトライしてみました。先週は編笠山（トレーニング効果）に登っているのので体調が良いためトライしてみました。

天気：晴れ、メンバー；単独行

MAP：



前日は美しの森駐車場（駐車可能数約 100 台、トイレ有）に駐車した。平日なので車は数台と少なかった。舗装道路終点まで行くと、県界尾根の標識があり、登山口の路肩に駐車した。



タイム：

520 美しい森舗装道路終点（大門沢林道入り口）

平日なので登山者は私一人である。大きな堰堤が多数ある石がごろごろした沢沿いの道をだらだらと登る。この道は昔は林道だった様子で、ところどころ舗装があり、道幅が広く歩き易い。途中から夜明けの真っ赤な赤岳が見えて感動する。



途中から小天狗への登り（県界尾根への取り付け）に入り、ものすごい急登となるが、すぐに小尾根に取りつき歩きやすくなる。しばらく樹林帯の登りとなり、野辺山登山口からの分岐を過ぎると小天狗に着く。



700 小天狗

分岐は樹林帯だが、1—2分進むと赤岳が正面に良く見える展望台に着く。赤岳東面の全貌をまじかに見ることが出来る箇所はここ以外にはないはずである。



遠く南アルプスも見える

しばらく平らな尾根を進みだんだんと急登となる。途中、中年男性単独行（汗をかいて必死に下って来た様子）と中年女性単独行とすれ違う。女性は優雅にのんびりと下って来たので声をかける。昨晚は赤岳頂上小屋に泊まった、昨日から天気が良くて最高でした、とのこと。



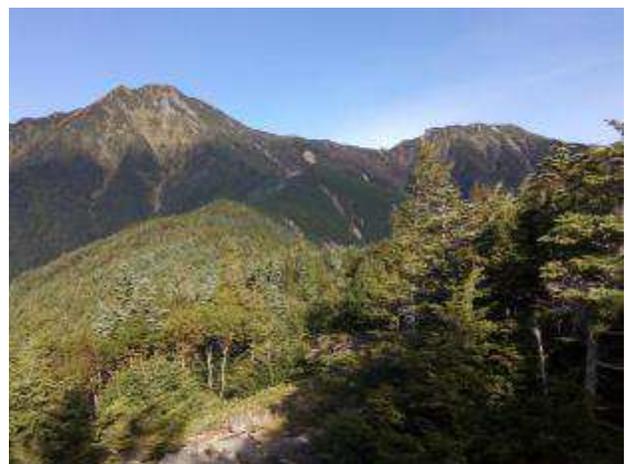
権現岳



権現岳と赤岳



赤岳の頂上小屋が見える



赤岳と横岳

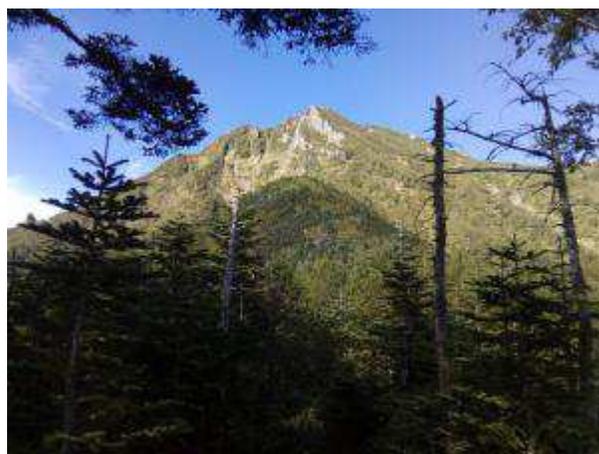
830 大天狗

まだ樹林の中で良い展望はないが時々、赤岳が見える。赤岳頂上小屋も見える。だんだんと急登となり、ついに県界尾根の名物のクサリ場が現れる。このあたりから頂上までに1時間ぐらいの急登は、クサリ場の連続となる。クサリ箇所は20箇所以上あったか???



940 トラバース道分岐

赤岳展望荘への分岐を過ぎる。横岳がまじかで人が歩いている様子が良く見える。頂上が近づくに連れて恐ろしい直線的な急登が続き、だんだんと傾斜がきつくなる。筋肉が疲労してくる。



赤岳が迫ってくる



岩とクサリの連



頂上の直下のクサリ、クサリ・・・



展望小屋と横岳

クサリ無しでも登れるが、ホールド、スタンスが怪しいので、安全のためクサリを使う。主稜線を歩く人が良く見え声も聞こえる。小屋が見えても直線急登で時間がかかった。

1030-1050 赤岳

頂上山荘の横に着いた。赤岳は人気があり平日でも人が多かった。登山者は20—30人にいる。展望は抜群に良い。南、中央、北アルプスの全山が良く見えた。もう夏ではなく風は冷たい。ヤッケを来ている人も多い。



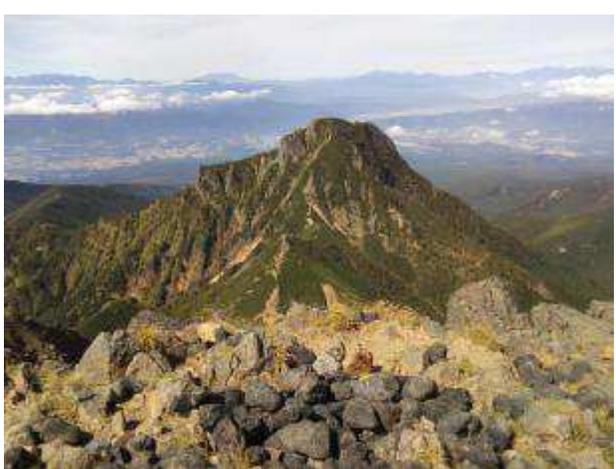
赤岳北峰



赤岳頂上山荘



蓼科山（左奥）と横岳



阿弥陀岳と中ア、御岳、乗鞍岳



赤岳南峰（頂上）



権現岳と南アルプス



下りはキレット小屋の方に 10 分ほど南へ下り、真教寺尾根分岐に着く。



下りから赤岳を見る



真教寺尾根の下り分岐

この尾根も出だしから恐ろしい高度感のあるクサリ場が続く。ここもホールド、スタンスが怪しのでクサリを使う。しかしクサリを使わなくても下れる箇所も多数ある。登りと違って、下りのクサリは足を置きに行くだけで、あまり筋力を使わないので、結構快適に下れる。登りの登山者、10名ぐらいで、平日でも意外と多かった。時々振り返ると赤岳東面の壁が見え、良く下れたと感心するばかりである。ホッとした……。



1305 扇山

真教寺尾根の最初の壁、赤岳東壁を下りきると本来の平坦な尾根らしい尾根となって、少し登ると扇山に着く。扇山は全く展望がない。



真教寺尾根から赤岳を振り返る

1315 牛首山

程なく牛首山に着く。ここも全く展望がなく樹林帯が続く。牛首山から2段目の下りとなり、ここは普通の樹林の下りで展望は時々、清里方面が見えた。



牛首山

1400 賽の河原分岐

広くて樹林が無く禿げたところ。大門沢へ下る分岐があり、そこを下る。道は歩き易く、すぐに朝登って来た沢沿いの道に合流した。



賽の河原



賽の河原から大門沢への下り



快適な下り道

1430 美しの森舗装道路終点

平日だったが、ここでも下山者を数名みかけた。

感想：鎖の連続の登りだが危険はなく、ゆっくり行けば誰でも登れる。女性の単独行も登っていました。駐車地点、1650mからのアクセスも良く赤岳日帰りコースとしては最良のルートかもしれません。余裕があれば頂上山荘で一泊して西側の美濃戸口に下れば、楽に赤岳を楽しめると思います。上り下りのある真教寺尾根よりも、素直に登れる県界尾根がお勧めです。展望が良く、また行きたくなるコースでした。